



デートDVをする人

(スライド5枚)



デートDVをする人（加害者）について

1. どんな人がデートDVをするのか
2. どうしてデートDVをするのか
3. どうしてやめられないんだろうか

次から説明します



どんな人がデートDVをするのか？

暴力とわからずデートDVをする人

暴力をしてもよいと思ってする人

相手を自分の思うように支配（コントロール）

しようと思う人

こういう人というのではありません。

見ためや普段の行動からはわかりません。

誰もが可能性があります。



どうしてデートDVをしたのか？

- 相手が自分を怒らせたから
- やられたのでやり返した
- いらいらしていたから
- 相手が自分の思い通りにならなかったから
- 相手の愛情を確かめたかったから
- 好きだから何をしてもいいと思ったから

どんな理由があっても、全ての暴力は「NO」です。

デートDVによる影響（被害）を確認してみましょう！！

⇒ デートDVについて「デートDVを受ける（被害に合う）と」
を見てみましょう！

どうしてやめられないんだろう？

- ほとんどの人は、暴力はいけないと考えています。
- しかし、暴力をする人は、暴力をしてもよいと思ったり、いろいろな理由をつけて自分が暴力をすることを正当化します。
- 悪いことをしていると気づき、やめた方がよいと思っても、暴力という方法が習慣化していたり、やめることによって自分自身の立場が保てない不安が大きくなるので、なかなかやめることが難しいです。
- やめるためには、支援が必要です。ひとりで、またはふたりだけで悩まず、勇気をもって支援をもとめましょう。



暴力をやめるためには・・・

一般的、暴力をやめるには、

- 自分が暴力をしていることを認めることから始まります。
 - 暴力をやめることへの強い意志も必要です。
 - そして、周囲の支援を得て、時間をかけて暴力をやめる努力をしていきます。
 - 暴力をやめられたら自分も楽になるでしょう。
 - ひとりががんばっても難しいです。
 - また、ふたりだけでやめるように頑張ると、逆に暴力がエスカレートすることがあります。
 - 暴力の性質を十分に理解して、早くに他人の支援を得る必要があります。
- 暴力をやめるためのプログラムもあります。



